



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 SUMCO

コード番号 3436 URL <http://www.sumcosi.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼CEO (氏名) 橋本 眞幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 広報・IR室長 (氏名) 澁谷 博史

TEL 03-5444-3915

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	155,416	△14.6	8,591	△66.3	5,626	△74.8	3,423	△78.2
27年12月期第3四半期	181,989	8.7	25,525	28.6	22,294	32.7	15,725	23.3

(注)包括利益 28年12月期第3四半期 △7,147百万円 (—%) 27年12月期第3四半期 16,573百万円 (△2.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	11.67	—
27年12月期第3四半期	56.56	54.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	474,658	231,566	42.7
27年12月期	489,842	244,540	43.2

(参考)自己資本 28年12月期第3四半期 202,600百万円 27年12月期 211,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年12月期	—	5.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	208,500	△12.0	12,500	△57.6	9,000	△64.8	6,000	△69.6	20.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)当社は、翌四半期累計期間の業績予想を開示する方針としております。詳細は添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	293,285,539 株	27年12月期	293,285,539 株
28年12月期3Q	6,846 株	27年12月期	6,766 株
28年12月期3Q	293,278,723 株	27年12月期3Q	278,013,231 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成28年11月10日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料につきましては、同日、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の半導体用シリコンウェーハ市場は順調に伸長し、需要が更に増加しました。

300mm ウェーハは、堅調なメモリー向け需要に加え、スマートフォンを主体とした強いロジック向け需要によりフル稼働が継続しました。また、200mm以下の小口径ウェーハも、堅調な車載向け需要に加え、民生・産業向けも昨年のピーク並みに回復しました。一方、急激な円高の進行は、当社グループの業績にも大きな影響を与えました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」の方針に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により顧客でのプレゼンスを高めるとともに、コスト低減による損益分岐点の改善に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高 155,416 百万円、営業利益 8,591 百万円、経常利益 5,626 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益 3,423 百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度第4四半期の半導体用シリコンウェーハ市場は、メモリーを中心に市場の伸長が著しく、顧客の購買意欲が旺盛なことから、例年のような在庫調整が起こる可能性は低く、好調な需要が継続すると予想しております。

このような市場環境のなか、当社グループでは、引き続き最先端技術開発の推進による製品の差別化を図るとともに、更なるコスト合理化の継続により、収益基盤を強化してまいります。

なお、当社グループが属する半導体業界は事業環境が短期間に大きく変化するという特徴があり、長期間の合理的な予想を行うことが困難であることから、翌四半期累計期間の連結業績予想を開示する方針としております。

以上にに基づき、平成28年12月期の連結業績予想について、下記の通り開示いたします。

平成28年12月期 連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 線
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	208,500	12,500	9,000	6,000	20.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前年実績 (H27年12月期)	236,826	29,447	25,538	19,747	70.06

(注1) 業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注2) 平成28年12月期 第4四半期(10月～12月)の為替前提は、1米ドル=104円です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響はありません。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金への影響はありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,913	29,107
受取手形及び売掛金	41,002	37,221
有価証券	5,000	12,900
商品及び製品	16,158	13,561
仕掛品	13,229	13,022
原材料及び貯蔵品	134,224	145,108
その他	7,301	6,497
貸倒引当金	△11	△8
流動資産合計	258,818	257,409
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	82,800	77,743
機械装置及び運搬具(純額)	49,362	46,643
土地	20,286	20,207
建設仮勘定	5,077	3,973
その他(純額)	1,057	1,010
有形固定資産合計	158,585	149,578
無形固定資産		
のれん	10,063	8,844
その他	3,896	4,407
無形固定資産合計	13,959	13,251
投資その他の資産		
投資有価証券	81	81
長期前渡金	47,370	44,864
繰延税金資産	6,494	5,134
その他	4,917	4,692
貸倒引当金	△385	△354
投資その他の資産合計	58,479	54,417
固定資産合計	231,024	217,248
資産合計	489,842	474,658

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,884	24,356
短期借入金	70,235	50,714
リース債務	1,254	1,662
未払法人税等	1,451	633
引当金	1,231	2,433
その他	14,493	11,566
流動負債合計	111,550	91,367
固定負債		
長期借入金	105,988	124,002
リース債務	2,887	3,349
退職給付に係る負債	20,058	20,531
その他	4,817	3,840
固定負債合計	133,751	151,724
負債合計	245,301	243,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,718	138,718
資本剰余金	23,384	23,384
利益剰余金	48,502	47,526
自己株式	△11	△11
株主資本合計	210,594	209,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	2,816	2,886
為替換算調整勘定	1,753	△6,857
退職給付に係る調整累計額	△3,481	△3,048
その他の包括利益累計額合計	1,088	△7,018
非支配株主持分	32,857	28,966
純資産合計	244,540	231,566
負債純資産合計	489,842	474,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	181,989	155,416
売上原価	137,357	128,840
売上総利益	44,632	26,575
販売費及び一般管理費	19,106	17,983
営業利益	25,525	8,591
営業外収益		
受取利息	69	59
受取配当金	26	18
受取保険金	1	287
その他	567	174
営業外収益合計	664	539
営業外費用		
支払利息	2,529	2,138
為替差損	—	925
その他	1,365	440
営業外費用合計	3,895	3,505
経常利益	22,294	5,626
税金等調整前四半期純利益	22,294	5,626
法人税等	3,437	594
四半期純利益	18,856	5,032
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,131	1,608
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,725	3,423

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	18,856	5,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	145	70
為替換算調整勘定	△2,750	△12,720
退職給付に係る調整額	320	469
その他の包括利益合計	△2,283	△12,180
四半期包括利益	16,573	△7,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,768	△4,683
非支配株主に係る四半期包括利益	1,804	△2,464

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

以上